



上末吉地区社協だより

発行 上末吉地区社会福祉協議会 会長 渡辺 武

報告

上末吉地区自治会防災訓練 9/27 実施

上末吉小学校を拠点とする防災訓練が実施されました。今回は昨年秋の台風時、初めて避難所が開設され、その時の課題や、今年の新型コロナウイルス対応などを踏まえてどのように拠点が運営できるかなど、運営委員による拠点開所訓練を実施しました。

受け入れ人数が減るなどまだ課題は残りますが、皆さんには自分の命は自分で守るということで、日頃の準備を怠らずいつ発生するかわからない災害に備えましょう。



段ボールを使ってプライバシー保護とベッドづくりを学ぶ 簡単に寝心地快適



災害時の注意事項を確認



グループごとに細かくミーティング

地域の話

各町会活動を毎回お伝えします

上末吉五丁目町会

笑顔、笑顔、また笑顔…。毎年、町会運動会は笑いと笑顔にあふれます。幼な子をおんぶしてゴールに飛び込むママ・パパ、右往左往しながらお宝を探す大ベテラン達、棹からもぎとったパンをくわえて全力疾走の子どもたち…。生き活きとした笑顔で一杯です。

五丁目町会では独自の運動会や防災訓練も実施しながら、「ここに住んで良かった！」と思える街づくりに取り組んでいます。

今年は会館建替えの大事業を進める一方、将来を見据えた“みんなの10年計画”として、お互いを支え合うゆるい見守りや実践的な減災・防災を引き続き展開中。今後は空き家対策にも取り組む予定です。

今年はコロナ禍で実施できる行事が少ないのですが、「災い転じて福と為す」。例年は多忙で実施できなかった実践的防災訓練を毎月実施中。災害時に起こる様々な被害を想定して訓練しています。

(高橋)

町会運動会



“みんなの10年計画”



ウイズコロナ、初めての冬の過ごし方 Part15



今年に入って3回目の新型コロナウイルスです。
まず、感染の現状を見ておきましょう。



調査報告します

新型コロナ感染症の現状

●日本の感染者は10万人超

現在の日本の感染確認者は10万5791人(ダイヤモンド・プリンセスを含む)(11月5日現在)です。4月7日に緊急事態宣言が出され、5月25日に解除されたあと、7月から8月にかけてふたたび感染者が増加し、その後、9月、10月と落ち着きを見せたものの、11月5日には1日1000人を超える1045人の感染が発表されました。寒さが増してきた今日このごろ、普通の風邪を引き起こすコロナウイルス同様、新型コロナウイルスも冬に拡散しやすいという見方もあります。これから迎える冬の間はいよいよ正念場と言えるでしょう。

私達の鶴見区では、除々に新規感染者数が増え、いまや横浜市18区中、最多の感染者を確認しています。ことに、11月6日までの1週間は38人の新規感染で、累計402人、2番目に多い青葉区(区の人口は鶴見区より多い)が353人ですから、鶴見区の感染状況が市内で最悪であることがわかります。この状況を変えるには、感染しないために一人ひとりがまず予防することが大切です。

●世界の感染者は、5000万人へ

11月5日、イギリス議会では今春に続き2度目のロックダウンが可決されました。すでにフランスやスペイン、オーストリアでは全国で外出制限がかかっており、ベルギーでは新型コロナウイルス感染症による死亡の割合が国民1000人に1人以上になりました。ヨーロッパはふたたび深刻な状況になっています。

一方、感染、死亡ともに世界で最も多いのは米国で感染者累計1000万人に近づいていますが、最近では1日になんと10万人以上の新規感染者が出ています。

世界の感染者は11月6日時点で4888万人。この『福祉だより』が皆さんのお手元に届く頃には軽く5000万人を超えるでしょう。世界

では1日に60万人ほど増えていますから。国連加盟国193カ国のうち、190の国と地域で感染者が出ていて、世界中に広がってしまったことがわかります。

北半球はいま冬に向かっていますが、そこで心配なのがインフルエンザ。インフルエンザとコロナウイルスはどのような関係にあるのでしょうか？

コロナに加えて、インフルエンザの季節がやってきた！

●インフルエンザとコロナ、致死率が高いのはどちら？

日本の2018年のインフルエンザの死亡者は3325人です。これは、インフルエンザが直接の死因で亡くなった方の数です。一方、インフルエンザに罹ったことによって持病の慢性疾患が悪化してなくなった方(超過死亡)は10000人以上と厚生労働省は推計しています。

新型コロナウイルスの感染確認は、11月6日現在106,933人、亡くなった方は1825人(どちらもダイヤモンド・プリンセスを含む)ですから、単純に計算すれば1.7%。新型コロナウイルスの致死率は0.1~4%といわれますが、インフルエンザの致死率は0.1%なので、コロナのほうが高いといえます。

●インフルエンザとコロナ…症状の相違と見分け方

厚生労働省の文書によると、臨床的には見分けがつかないと書かれています。インフルエンザは38°程度の発熱、新型コロナは37.5°程度の発熱といわれますが、ケースにより差があり、ことに熱の出始めにはまず分かりません。熱が出た場合には、かかりつけ医等に電話をして、指示を仰いでください。かかりつけ医は患者の話から入院が必要と判断すれば入院可能な医療機関を、それ以外は診



療・検査の医療機関を指示してくれます。行き帰りには公共交通機関を使わないようにと、厚生労働省はしています。

●なによりインフルエンザを予防する

コロナウイルスで死亡率を上げる要因の一つが医療崩壊です。患者が増えすぎると、重症者に必要な人工呼吸器やECMOなどの機器が不足して十分な治療が行えなくなってしまう。ですから、医療態勢に過度のストレスをかけないためにもインフルエンザを予防しましょう。今年は予防接種を受けたほうがよいのではないのでしょうか。今年に限り65歳以上の方は、12月31日まで、登録された医療機関で、無料で受けられます。予約制のところもあるので、医療機関に事前に電話をして確認しましょう。

インフルエンザも新型コロナウイルス感染症も日常の予防法は同じです。

♡末就園児のための「ぼんぼこりん広場」再開しました♡

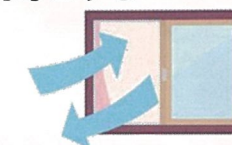
新型コロナウイルスの感染防止のため3月から中断していたぼんぼこりん広場を、9月再開しました。当日はボランティアメンバーも久しぶりの顔合わせ。積もる話もつきませんが、新しい方式に基づいて準備し、いよいよ親子を迎え入れました。10月は例年だとハロウィンですが、今年はそれらしい服装をただけ。12月のクリスマスは、なんとかサンタを登場させたいと頑張っています。場所は上末吉二丁目会館 日程は4面に10時から12時。無料

♡ぼんぼこりん広場の新ルール♡

1. アルコールポンプを用意しています。手指の消毒をお願いします。
2. 受付は、カード記入に変えました。
3. おもちゃは貸出制になりました。貸出テーブルから好きなモチャを取ってください。遊び終わったら返却テーブルに戻してください。アルコール消毒をしてから、また貸出テーブルに並べます。何度でも取り替えて、楽しく遊んでくださいね！



- ・手を洗う、またはアルコール消毒をする
- ・マスクをする
- ・部屋の換気をする
- ・部屋の湿度を保つようにする
- ・人混みを避ける、三密にならない



●冬ならではの暖房と換気、加湿

寒いので換気はちょっとつらいのですが、30分に1回程度、5分ほど換気してください。対角線上にある2つの窓を開けるのが理想ですが、窓と換気扇での換気も効果的だそうです。加湿は、加湿器だけでなく、部屋に洗濯物を干すなどでも良いそうです。



この冬は、クリスマスやお正月、家族や友達が集う楽しいイベントもできないかもしれません。電話をかけたり、メールを送り合ったり、手紙を書いたりして、人と人とのつながりを温めてはいかがでしょうか。

〈鶴見区社会福祉協議会の取組〉

鶴見区社会協議会では、地域の福祉に関する様々な取組を通じて、地域の皆様とともに誰もが住みやすいまちづくりを進めています。今回は、その取組の一つである食支援をご紹介します。

鶴見区社協では、主に区役所や地域ケアプラザを通じて、「食べる物に困っている」といった方のご相談をお受けし、必要に応じて食の支援を行っています。食の支援により、その後の生活について考える余裕が出たり、他に必要な相談が進められることもあります。

支援の際にお渡しする食料品は、企業や個人の方からご寄付いただいたものです。昨年度、上末吉地区社協の皆様からも多くの食料品をご寄付いただき、有効に活用することができました。ご協力ありがとうございました。

皆様のご近所でも、このようにお困りの方がいらっしゃるいましたら、鶴見区社協にご相談ください。



住所 鶴見区鶴見中央4-37-37 リオバルデ鶴声2階
電話 045-504-5619 FAX 045-504-5616



「金曜えがお亭」再開しました！

65歳以上の方対象の交流会です。毎月第1金曜日

時間 午前10時～11時半 場所 上末吉二丁目会館

今年の「えがお亭」はコロナの影響で、2月を最後に半年間の休止となりました。「9月の準備はどうするか？」まずはご利用者様の状況を確認してから決めようと、手分けして生の声をと電話しました。皆様「コロナの心配より、半年間の休みが想像以上に辛く、寂しい思いをされ、1日も早い開催を楽しみにしている」と分かり9月からの開催を。

恒例の内容「ハーモニカで歌う・お茶菓子を食べる・折り紙」等は出来ないのので、まずは落語(駒岡ケアプラザより)で笑ってもらい元気な顔見せでと。開催時間は、20分程短めと。まずは会えた事、開催出来た事を喜び合える事を一番に。



ソーシャルディスタンスを守って

まだコロナの中、自粛生活で足腰の弱り、熱中症の心配等もある中での開催には感染やケガ、暑さ対策等十分すぎる程の準備が必要で、「三密に気をつけ、マスク着用、体温計り、お菓子は持ち帰り、紙コップでのお茶飲み、ビニール手袋をしての手つなぎ…」もう!!あれやこれやの制限の中。でも!利用者さんは、「有難う!」「来て良かった!」「楽しかった~!」との声。ボランティアのメンバーは幸せです!コロナに負けず、これからも頑張りたい!!

(角田 悦子)



敬老のつどい 今年度は中止

恒例の「敬老のつどい」が、新型コロナウイルスのため、今年度は中止になりました。



毎年の中学生の演奏や出し物を楽しみにしていたのに残念という声も。

9月20日、「つどい」の代わりに、各町会においてお祝いの品が配られました。赤飯・どら焼きなど、ずっしりと重い袋を受け取り、みなさんうれしそうでした。例年よりも、大勢の方の申し込みがあり、各町会は大忙し、うれしい悲鳴でした。来年は、地区センターでの「つどい」が開催されるといいですね。(磐田 洋子)



カ

レ

ン

ダ

ー

予定

12月 4日 (金) 金曜えがお亭

12月 18日 (金) やよい会

12月 21日 (月) ぽんぽこりん広場

1月 15日 (金) やよい会

1月 18日 (月) ぽんぽこりん広場

※状況により予定は変更することがあります

2月 5日 (金) 金曜えがお亭

2月 15日 (月) ぽんぽこりん広場

2月 19日 (金) やよい会

3月 5日 (金) 金曜えがお亭

3月 15日 (月) ぽんぽこりん広場

3月 19日 (金) やよい会